

「第2回ハンセン病問題に関するシンポジウム」開催要領

- 1 日 時 平成18年1月25日(水) 13:00開場 13:30開演
- 2 会 場 愛知県中小企業センター 講堂 (680名程度)
愛知県名古屋市中村区名駅4-4-39
電話(代表): 052-561-4121
- 3 主 催 厚生労働省、(社福)ふれあい福祉協会
- 4 共 催 法務省(予定)、愛知県(予定)
- 5 後 援 文部科学省(予定)、名古屋市(予定)、朝日新聞(予定)、
産経新聞(予定)、中日新聞社(予定)、日本経済新聞(予定)、
NHK(予定)、毎日新聞(予定)、読売新聞(予定)
- 6 趣 旨 ハンセン病に対する偏見・差別を解消し、ハンセン病患者・元患者の名
誉回復を図るため、国民に対してハンセン病問題に対する正しい知識の啓
発普及に努める。加えて、都道府県等における同様のシンポジウムの開催
を関係者に要請する。
- 7 費 用 参加無料
- 8 対象者 企業経営者、医療関係者、教育関係者、行政関係者を中心に国民全般
東海・北陸ブロックを対象

富山県、石川県、福井県、岐阜県
静岡県、愛知県、三重県
- 9 プログラム

13:00	開場	
13:30~13:40	主催者及び開催地挨拶	
13:40~14:30	基調講演	
	「最先端のハンセン病医学」	
	長尾 榮治	国立療養所大島青松園長
	「ハンセン病の医学的側面及び医学教育」	
	小野 友道	熊本大学副学長
	「患者・元患者の視点から」	
	平野 昭	退所者
	小鹿 美佐雄	国立療養所駿河療養所自治会長
14:30~14:45	現況報告	
	国(厚生労働省、法務省)	
	地方公共団体(愛知県)	
14:45~15:00	休憩	
15:00~16:30	パネルディスカッション	
	司 会	小野 友道 熊本大学副学長
	パネリスト	大山 豊 厚生労働省健康局疾病対策課
	(予定)	(調整中) 法務省名古屋法務局人権擁護部
		尾崎 亨 愛知県健康福祉部
		平野 昭 患者・元患者
		小鹿 美佐雄 患者・元患者
		小山 純二 愛知県人権教育研究会会長

長尾 榮治 国立療養所大島青松園長

10 その他

事前申し込みは致しません。当日ご自由にご来場ください。

なお、会場の座席につきましては、680席を用意しておりますが、満席の場合には席を確保できない場合がございますので、あらかじめご了承ください。

問い合わせ先

厚生労働省健康局疾病対策課（担当：大山、田中、岩下）

電 話 03 - 5253 - 1111（内線2980、2369）